



# 秋が訪れた丹沢の稜線 秦野ビジターセンター

ゴヨウツツジの葉が赤く染まり、足元にリンドウ、木の幹にダイモンジソウなど秋の花々が咲いています。あと一か月もすれば花々が咲き終わることを知っているのでしょうか、ミドリヒヨウモンやヒメアカタテハが時を惜しむようにアザミの花で蜜を吸い、花から花へと移動していきます。

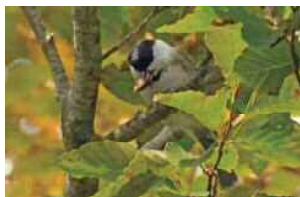
近くの藪の中には夏鳥のキビタキがまだのんびりとした雰囲気で枝にとまり、黄色味を帯びたブナの葉の中では、その嘴には大きいのではと思うようなブナの実をくわえては足にはさみ、くちばしでつづいている忙しそうなコガラが飛び回っています。



色づく木々

ぬかるんだ地面の上には二ホンジカの座り込んだ跡がくっきりとつき、この森にいるぞと存在を主張しています。

これはある年の9月末の丹沢稜線の様子。9月から10月にかけては、丹沢では様々な秋を楽しめる時期となります。さて、今年はいつどんな秋を楽しめるのでしょうか。（谷脇）



ブナの実をくわえたコガラ



アザミの蜜を吸うヒメアカタテハ



リンドウ



ダイモンジソウ

## 暑さの影響は自然はどう出るのか 箱根ビジターセンター

この記事を書いているのは8月上旬。今年の夏はとても暑い！箱根も多分に漏れず暑いです。それでも日陰に入れば心地良い風が吹いた身体を冷やしてくれるので幾分か過ごしやすかったです。

春も暖かく、花の多くは「あれ、もう咲いちゃったの？」と思わせるほど早く咲きました。例年より10日前後早かったです。雨が降れば土砂降り、風が吹けば暴風と天気全般芳しくなく、なんだか動植物も元気が無いよう見えました。

自然是我々の五感を楽しませ、心を豊かにしてくれるものではありますが、時にその牙を向け、我々人間の脅威になるという側面がある事を忘れてはいけません。

9月・10月と言えば秋の花が咲き始め、葉が綺麗に色づき、美味しい実がなる時期です。この暑さは動植物にどう影響するのか。箱根ビジターセンターの周りの秋の

様子を確認しながら散策に来て下さい。美味しい・楽しい・美しい箱根の秋をご案内出来ることを祈っています。  
(築紫)



ヤマボウシの実  
綺麗な色を見られるかは自然次第です